

クライアント限定座談会に参加するメリットとは

2024年を迎えました。世の中では、ハラメント関連のニュースが後を絶ちません。ダイヤル・サービスでは、一人でも多くの相談者の声に耳を傾けていけるよう、本年も努力・精進してまいりますので、お気付きのこととは何なりとご指導いただければ幸いです。本年も変わらぬご愛顧のほど、心よりお願い申し上げます。

さて、ダイヤル・サービスでは、先月12月5日に、ホットラインサービスをご利用いただいている企業様限定の「クライアント限定座談会」を開催いたしました。11社16名の担当者様ご参加くださり、グループディスカッション形式でお話しいただきました。座談会終了後のアンケートでは「悩みや課題が共有できてよかった」「同じような案件でも対応や結果が異なるのが興味深かった」などのお声をいただきました。今回の開催に向けての有益なご意見も頂戴し、ダイヤル・サービスとしても担当者様のお話をうかがえる貴重な機会となりました。今後も継続して行っていくので、今回残念ながら参加を見送られたご担当者様も、次回参加をご検討いただければ幸いです。

これからも、ご意見ご要望などございましたら、引き続き営業担当を通じてご連絡いただけますと幸いです。

クライアント限定座談会の様子を
すこしだけご紹介いたします



相談者の「勇気」を受け入れるために

EAP・ハラスメントグループ
チーム長
鈴木 里枝

先月12月2日の「クライアント限定座談会」では、ディスカッションのテーマの一つに「匿名相談の対応」をあげました。相談窓口でお話を伺う中で、相談者から受ける声として「前例を作ることが大事」というものがあります。誰しも最初に声を上げるのは勇気が要ります。それでも、会社の対応は何も変わらないかもしれないけれど、まずは声だけでも届けたい、と勇気を持ってお電話をくださる方がいます。そうした場合、実名相談になることはあまり多くありません。窓口としても「これだけの情報で会社が具体的に動くのは難しいだろうな」と感じつつも、それ以上の追求はできません。

ですが、「ここに問題があると気づいて欲しい」「困っている人がいることだけでも知って欲しい」、そうしたかすかな声をきちんと掬い上げていくことも窓口の大切な役割だと認識しています。2024年も、そうした声を漏らさず掬い上げてお届けできるように努めてまいります。今後とも、よろしくお願いいたします。



SERVICE

サービスの紹介

INFORMATION

SNS メンタル相談

日常の不安や悩みをスマートフォンからチャット形式で相談できます。相談に対応するのは心の専門家。電話相談だと口にしづらい「ちょっとした相談」に対して、相談者の心のハードルが下がり、最初の一步を踏み出しやすくなります。

その一步を大切に次へと繋いでいくのが「SNS メンタル相談」です。

詳細は HP または営業担当までお尋ねください。



オンデマンド研修

ダイヤル・サービスではどなたでも気軽に研修を受講できるよう、オンデマンド研修をご用意いたしております。視聴の際には URL を発行いたしますので PC スマートフォンからいつでもどこでも受講いただけます。詳細は HP または営業担当までお尋ねください。

商品ラインナップ

管理職・一般社員向け：ハラスメント防止基礎研修
コミュニケーション研修

新人の窓口担当者向け：公益通報対応業務従事者向け研修

詳細は <https://www.dsn.co.jp/elearning/>

